

2. 生活の管理と契約① (ルールや約束、契約の理解・選択)

～稼げないアルバイト～

**指導上の留意点**

マルチ商法やアフィリエイト、ドロップ SHIPPING の被害は大学生など比較的若い世代に多い。知人のほか、SNS で知り合った人から勧められ、よくわからないまま契約し、友人を失ったり借金が残ったりといった被害が発生している。被害事例を知り、問題点を整理することで、少しでも怪しい点のある取引は行わないよう、また自分がだまされていたのではないかと感じるアンテナをもつことができるようにする。また、返済計画のないまま借金することは将来の経済的負担につながることを認識させる。「簡単に稼げる」、「誰でもできる」という誘い文句に安易に乗らず、堅実に働くことが大切であることに気づかせる。

**各問についてのポイントと解答例**

- ① 教材④の①を見て、その説明から問題点を見つけ出す。事例の問題点がほとんど共通で、勧誘方法が変わっても問題点は同じであることに気づかせる。「多くの収入を得られる」と言いながら先に金銭の支払いを要求する手口の矛盾に気づかせ、簡単に収入を得る近道はないことを認識させる。

解答例	【事例1】マルチ商法	ア. イ. ウ. エ. オ. カ. キ. ク
	【事例2、3】 アフィリエイト ドロップ SHIPPING	ア. イ. ウ. エ. カ. キ

- ② 友人をなくしたり安易に借金したりするなど、将来に大きな影響を及ぼすことを認識させる。

解答例 マルチ商法：友人をなくす など  
共通：多重債務に陥りやすい など

- ③ 設問①から、わからないことがあるときは理解できるまで確認すること、また、「多くの収入を得られる」と言いながら先に支払いを要求するなどの金銭負担があるときは「おかしい」と気づく感覚を磨く必要があることを認識させる。また、被害にあった場合には、消費生活センターなどに相談するなどの対処が必要であることを教える。こうした行動が被害の未然防止・拡大防止に役立ち、自分だけではなく皆が安全・安心な消費生活を送ることができる社会を築くための消費者市民としての行動であることを認識させる。

解答例 注意点：知らされていないデメリットがないかどうかよく考える、わからないことは確認する、収入を得られると言いながら先に支払いを要求するなど金銭負担があるときは注意する など  
トラブルにあつたら：マルチ商法の場合はクーリング・オフする、消費生活センターなどの公的機関に相談する、保護者や先生など信頼できる大人に相談する など

用語：SNS、情報リテラシー 参考用語：転送バイト（荷受代行、荷物転送アルバイト）、名義貸し